年間授業計画 新様式例

 高等学校 令和5年度(3学年用) 教科 総合
 科

 総合
 科 目: LA

 単位数: 1 単位

 科目 LA

教 科: 総合 科 目: LA

の目標:

対象学年組:第 3学年 1組~ 7組

教科担当者:

使用教科書:)

教科 総合 の目標:

【知 識 及 び 技 能】探究テーマ形成に必要な知識及び技能を身につけ、探究の意義や価値を理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】社会との関わりから問いを見つけ、自分で課題を立て、情報を整理し、まとめ・表現すること。

【学びに向かうカ、人間性等】互いの良さを生かしながら、よりよい社会を実現しようとする態度を養うこと。

科目 LA

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
場、役割を理解し、多様な生き方から自分に	自分の探究テーマについて情報を整理、分析して視野を広げ、多様な見方や考え方を踏まえて自ら発信できる力を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A オリエンデ統計 自分に必要な基本 もために必要な基本 もために必要な基本 をできること。 【思考力、一つ後期の をできること。 【とのできるにが変更のできる、 は探究子可できるができるができるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	・主な活動 探究テーマの決定、探究方法の	【知識・技能】 自分に合った探究テーマを選択するために 必要な基本事項を理解し、活用できる技術が 身についている。。 【思考・判断・表現】 探究テーマ選択に関する基本事項の学習活動を振り返り、今後の探究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、 自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	0	0	0	13
前	B 体験等 【知識及び技能】 身の回りの解決すべき社会問題や、課題について理解していること。 【思考力、判断力、表現力等】 課題を明確にしながら情報を整理、分析し、ながら情報を整理、分析し、ながらがループ活動ができると、 【学びに向かう力、人間性等】 探究活動に積極的に取り組み、自ら学ぼうとする態度を養う。	・指導事項 グループ活動の方法・主な活動 グループ活動	【知識・技能】 探究テーマに合った探究方法を選択するために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身についている。 【思考・判断・表現】 体験等方法の選択に関する基本事項の学習活動をあたの選択に関する基本事項の学習活動をあり返り、今後の探究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	0	0	0	14
		探究方法を検討し、進めながら 振り返りをして、試行錯誤する活動、中間発表会、ポスター発表	【知識・技能】 探究を深めるために必要な基本事項を理解し、活用できる技術が身についている。 【思考・判断・表現】 テーマに関する基本事項の学習を振り返り、今後の探究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	0	0	0	6

後期	体験等に基づいて、他者に伝わる 表現を適切に用いて言語化し、述べ ていること。 【学びに向かう力、人間性等】 客観的・科学的考察をするため に、常に他の可能性を考え、十分な 根拠を探そうとすること	必要事項を不足なくまとめ、段 落のある文章をわかりやすく書く こと 主観的な感想文にならないよ う、分析や考察、事実について整 理させる ・主な活動	【知識・技能】 成果を活用するために必要な基本事項を理解し、考察できる技術が身についている。 【思考・判断・表現】 体験等をとに探究活動を振り返り、考察・言語化し、今後の探究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	0	0	0	16	
	の軌道修正や改善をすること。	意義と残された課題について、整理すること。 ・主な活動 展示・発表会、相互評価等	【知識・技能】 成果を活用するために必要な基本事項を理解し、考察できる技術が身についている。 【思考・判断・表現】 体験等をもとに探究活動を振り返り、考察・言語化し、今後の探究活動に向けての課題を考え、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 周囲と円滑なコミュニケーションを取り、自ら物事を積極的に進めていこうとしている。	0	0	0	16	